

令和7年度 御殿場特別支援学校「自分らしく のびやかに たくましく」 地域とともに創る学校

【合言葉】

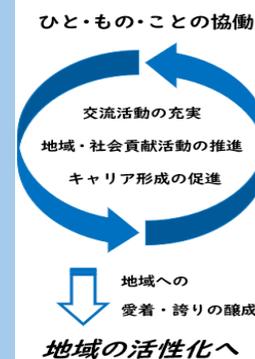
いっしょけんめいに なにかができる人

1 学校の成り立ち

昭和35年 御殿場学園として開園（御殿場市萩原）
昭和38年 御殿場市立養護学校開校（御殿場市保土沢）
平成4年 校区である御殿場市、裾野市、小山町より
県立移管の陳情書提出
平成12年 静岡県立御殿場養護学校開校（御殿場市神山）
平成20年 静岡県立御殿場特別支援学校に校名変更
令和6年 御殿場特別支援学校小山分校開校
（静岡県立小山高等学校内）

2 地域とのつながり

御殿場市、裾野市、小山町に在籍する児童生徒の生活の場所として地域とともに学校づくりをする。地域の資源を活用し、共生・共育の推進の場として地域の特別支援学校としてのスクール・ミッションを構築する



3 御殿場特別支援学校のスクール・ミッション

- ・誰もが Co.リーダーとして、専門性を活かした地域との連携
- ・ひと・もの・ことの協働と共生・共育による多様な社会への理解
- ・「自分らしく のびやかに たくましく」育ち、地域社会で「いっしょけんめいに なにかができる人」として生きる子どもたちの居場所としての学校

4 共生社会の実現と将来の社会参加へ向けて

- 【守る】命を守り、人権を尊重する、安全・安心に過ごせる学校
- 【育む】主体的に、自分らしく学びあう授業が充実する学校
- 【つなぐ】家庭・地域とともに、自立に必要なキャリア発達をつないでいく学校